

# 館内利用案内板

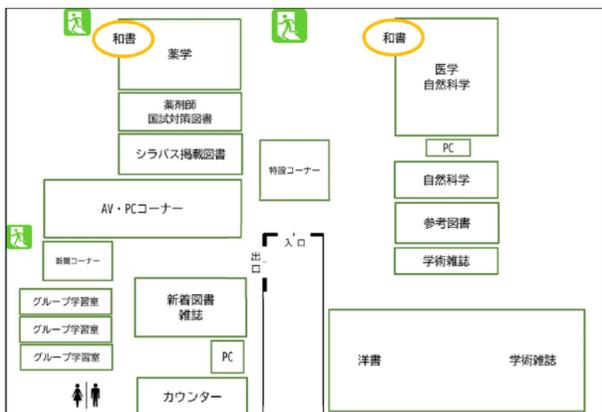
## 【図書館でできること】

- ・資料の貸出
- ・学習スペースの利用
- ・グループ学習室の利用
- ・購入希望
- ・資料の貸借や複写物取り寄せ

## 本館(15号館2F)



## 分館(34号館1F)



# 図書館倶楽部

## メンバー募集中

図書館に興味のある人、  
何か活動してみたい人  
etc...

## 誰でも大歓迎です！！

### 図書館倶楽部とは

図書館を学生目線で創ることを目的として活動するボランティア団体です。

- 【ミーティング】 週に1回、昼休憩に活動報告や本を紹介しあったりしています。
- 【これまでの活動】 企画(読書会)、展示制作(郷土作家)、図書館イベントのサポート

### お問い合わせ

Mail : [toshokan@fukuyama-u.ac.jp](mailto:toshokan@fukuyama-u.ac.jp)

ご質問や参加希望は、お問い合わせフォーム、メール、もしくは図書館カウンターへお気軽にお問い合わせください！

お問い合わせフォームはこちら →



# Library News

vol.22



1. 福山大学の先生が読んでいる本
2. メンバー募集 活動紹介
3. 図書館利用案内



発行  
福山大学 図書館倶楽部

# 福大の先生が 読んでいる本

福山大学に勤務されている教員の方々に「読んでいる本」についてお話していただきました！他の人の読書体験が、新たな本との出会いや向き合い方につながるかも！？

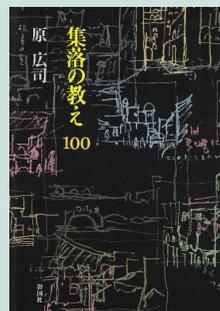
・大畑先生 / 建築学科  
『集落の教え100』

・洞ヶ瀬先生  
/ メディア・映像学科  
『罪と罰』

※今回ご紹介いただいた本は  
福山大学附属図書館本館の  
特設コーナーにて  
ご覧いただけます。



工学部 建築学科  
大畑友紀 先生



〈集落の教え100〉  
原 広司/彰国社  
取材者:F.S

## 本に出会ったきっかけは？

大学生の頃、先生に授業で勧めてもらい、「建築をやるなら絶対にこれを読んでおくといいよ」と言われて読み始めたのがきっかけです。

## 本はどこから読みますか？

この本に限らずですが、まずは目次を読んでから本文を読み始めます。本を読み慣れていないので、話の展開や本の分量を把握し、今どこを読んでいるのかが常に自分の中で分かるようにしています。

## 読後感を教えてください。

当時読んだ際は単純で難しく、建築のどの部分で役に立つのか分かりませんでした。ですが、学生時代に読んだ時と色々学んで今読むのとは解釈が違って読み取れて不思議に感じました。これからも時間を空けながら年を取るごとに読み返し、新しい発見をしていきたいと思っています。

人間文化学部 メディア・映像学科  
洞ヶ瀬真人 先生



〈 罪と罰 〉  
ドストエフスキー/新潮社  
取材者:近藤乙葉

## 本に出会ったきっかけは？

大学に入ってから文学を読もうと思い手に取ったらとても面白かったのがきっかけです。冒頭から入り込めます。

## 本はどこから読みますか？

初めて読むときは最初から読んでキャラクターの活動をいきいきと楽しみます。日本文学はじっくり読みますが、海外の本は翻訳なので飛ばし読むことができ話の展開がスムーズに入ってきます。

## 読後感を教えてください。

読書後は爽やかでした。場面によって情景描写が浮かんできて映画を見ているような感覚になりました。人間の社会の生きづらさや都市で暮らしている人にしか分からない苦しさが反映されており現代に通じる作品になっていると思います。精神的に追い詰められる場面や人間の欲深さを学ぶことができる本書は学生の時から見ることで楽しめる作品になっています。